

# さんようおのだ 議会だより

第14号

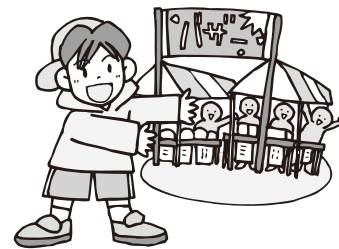
歌うことは  
精一杯生きること

精一杯歌うことは 精一杯生きること  
高千帆中学校 文化祭 (11月1日)

9月  
議会

平成 19 年度 決算認定

9月定例会は、平成20年9月9日から10月7日までの29日間開催されました。一般会計や特別会計・公営企業会計の平成19年度決算認定を慎重審議し、平成20年度の補正予算や条例改正も可決しました。



議会も市民まつりに参加しました。  
江汐公園（10月26日）

議 案 採 決 の 結 果

	件 名	可決○ 否決×
決算認定	平成19年度一般会計歳入歳出決算認定	○
	平成19年度訪問看護ステーション事業特別会計歳入歳出決算認定	○
	平成19年度土地取得特別会計歳入歳出決算認定	○
	平成19年度駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定	○
	平成19年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	○
	平成19年度介護保険特別会計歳入歳出決算認定	○
	平成19年度老人医療特別会計歳入歳出決算認定	○
	平成19年度地方卸売市場事業特別会計歳入歳出決算認定	○
	平成19年度下水道事業特別会計歳入歳出決算認定	○
	平成19年度農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定	○
	平成19年度小型自動車競走事業特別会計歳入歳出決算認定	○
	平成19年度病院事業決算認定	○
	平成19年度水道事業決算認定	○
	平成19年度工業用水道事業決算認定	○
補正予算	平成20年度一般会計補正予算（第3回）	○
	平成20年度国民健康保険特別会計補正予算（第2回）	○
	平成20年度介護保険特別会計補正予算（第1回）	○
	平成20年度下水道事業特別会計補正予算（第1回）	○
	平成20年度農業集落排水事業特別会計補正予算（第1回）	○
条例	市議政務調査費の交付に関する条例及び市執行機関の附属機関に関する条例の一部を改正する条例の制定	○
	市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当支給条例の制定	○
	公益法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例の制定	○
	宿泊研修施設さらら交流館条例の一部を改正する条例の制定	○
	体育施設条例の一部を改正する条例の制定	○
	認可地縁団体印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定	○
	農業経営基盤強化資金利子補給金に関する条例の一部を改正する条例の制定	○
	下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例の制定	○
その他	市営土地改良事業の計画の変更	○
	字の区域の変更	○
	大型化学消防車の購入	○
	消防ポンプ自動車の購入	○
	健全化判断比率及び資金不足比率	○
意見書	社会保障関係費の2,200億円削減方針の撤回を求める意見書の提出	○
	生活品の物価高騰に対する緊急対策を求める意見書の提出	○

編集室より	新コーナ－	16
	市民の声	16
	野村 浩一さん	15
	岡田 弘光	15
	衛藤 雅伸	14
	河村 武	14
	伊藤 好	13
	中島 信子	13
	岩本 桂司	12
	好川 稔	12
	中元 幸	11
	山田 伸治	11
	大空 軍治	10
	二歩 材臣	10
	佐村 征三郎	9
	河野 朋子	9
尾山 信義	9	
吉永 美子	8	
伊藤 実	8	
小野 泰	7	
一般質問		
研修視察報告・お知らせ	7	
環境経済常任委員会	6	
建設常任委員会	5	
民生福祉常任委員会	4	
総務文教常任委員会	3	
議会概要、目次	2	
委員会レポート		

# 総務文教

## 一般会計

### ■ 19年度決算認定 ■

**委員** 職員の研修について、どのように考えているか。

**人事課長** 人材育成基本方針を近々発表する。人材育成には研修を充実することが必要不可欠で、これまで以上に研修の機会を与え、資質の向上、公務員としての使命感や倫理観などを高めてもらいたい。

**委員** 心の支援員4人体制で十分な対応はできるのか。

**教育長** 十分な対応はできていないと考えている。

**委員** 19年度の全国学力テストの結果を発表するのか。また、それを受けて今後どのような対策を取るのか。

**教育長** 公表については非常に微妙な問題である。教育委員会会議で本市においては公表しないという結論に達した。ただ各学校、個人には結果を知らせる。学校はその情報を十分検討し、各学校ごとに対策を立て、教育委員会と互いにどうすればいいのか検討する。  
(賛成多数)

### ■平成 20 年度補正予算 (第3回) ■

**教育総務課長** 小学校費 5,537 万 1,000 円、中学校費 2,498 万 3,000 円は学校耐震化に伴う耐震診断を業務委託する費用としての増額で、市内の小学校 7 校 16 棟分、中学校 4 校 8 棟分である。

**委員** 今回 24 棟だが、全体では 40 棟ぐらいが対象ではないか。

**教育総務課長** 耐震化推進計画は 2 期に分けている。23～27 年度、28～32 年度で、その第 1 期分と理解していただきたい。  
(賛成多数)

## 特別会計

### ■ 19 年度土地取得特別会計決算認定 ■

**委員** 今後は土地の購入は一般会計で直買いをするのか、それとも土地開発公社で買うのか。

**管財課長** 市から先行取得の申し出があれば公社経営健全化対策委員会で慎重に協議するが、現状では地価は下降気味で先行取得は今

の時期にそぐわない。

(賛成多数)

## 条 例

### ■ 宿泊研修施設きらら交流館条例の一部を改正する条例の制定 ■

**きらら交流館長** これまでは研修される方の宿泊に限定していたが、研修でなくても宿泊できるようにする。また、指定管理者制度を導入できるようにするための改正で、宿泊料金は研修と一般では別の料金体系とする。

**委員** 研修目的以外の方が早くから宿泊予約されると、本来の研修をしたい方が研修できない事態になる。研修以外の宿泊の申し込みをいつからするのか。

**社会教育課長** きらら交流館は生涯学習の宿泊施設である目的は変えないので、指定管理者制度により運営するにしても確保すべき部分だと思う。

(賛成多数)

### ■ 体育施設条例の一部を改正する条例の制定 ■

**体育振興課長** 市として指定管理制度導入を進める中、市の体育施設 12 施設を一括して 21 年度から指定管理に移行したい。

**委員** 12 施設を一括でとのことだが、分割との意見はなかったのか。

**体育振興課長** 事務所をどこに置くのかいろいろ検討したが、一括でいくという結論に至った。応募して応募者がいなければ柔軟に対応する。

(全員賛成)



きらら交流館

# 民生福祉

## 一般会計

### ■ 19年度決算認定■

**委員** ワンストップサービスの充実と出張所の縮小についての考え方はどうか。

**市民課長** 市内全域でどこが良いかを検討している。統廃合についてはわからないが、将来は自動交付機の導入を検討していく。

**委員** 住居表示の今後の説明会等の予定はどうなっているか。

**市民課長** 5年から10年先を見通した実施計画を作り、説明のうえ同意を得た地域から実施していく。

**委員** 指定管理者委託料について、個々の授産施設等からはどのような意見があるか。

**高齢障害課長** 経費を節減して効率的に運営していくことが目的だが、利用者との信頼関係がないといけない。指定管理者が代わることは利用者に影響も出る。

**委員** 後期高齢者医療広域連合に対して情報開示を求めるべきではないか。

**国保年金課課長補佐** 負担金の算出根拠は示されるが、負担金が何に使われたのか今後開示を求めたい。

**委員** 一時保育サービス事業は年々伸びていくという見通しはあるのか。

**児童福祉課長** 現在は私立で6園、公立で3園が実施しており、今後も増やしていきたい。

**委員** 児童館の指定管理で要員不足等の問題はないか。

**児童福祉課長** 指導者の増員も考えなくては、各児童クラブの態勢が回らない状況であり、充実させていきたい。

**委員** 健康相談や健康指導の今後の事業展開はどうか。

**健康づくり推進課技監** 一人当たりに関わる時間が長くなり保健師にかかる負担は増している。内容の充実が重要だと考えており、事務職・看護師・栄養士と連携を強化する。

(賛成多数)

## 特別会計

### ■ 19年度国民健康保険特別会計決算認定■

**委員** 国策的な電算システムの構築費用に対しては国がもっと負担すべきではないか。

**国保年金課長** 全国市長会が要望書を提出しており、県の市長会でもお願いしたい。

**委員** 高額療養費の割合が高いことに対する分析はしているか。

**国保年金課課長補佐** ベッド数が非常に多く、

診療科目・診療所も多い。医療に関して恵まれた環境にあり、受診率が県平均に比べ高くなっていることが要因ではないか。

**委員** 現年度の収納率92.79%を引き上げる対策はしているか。

**国保年金課課長補佐** 口座振替による収納が世帯数で64%あり、前期高齢者も特別徴収が始まるので若干伸びてくる。引き続き口座振替の推進を行うが、コンビニ収納は手数料の問題もあり考えていない。

(賛成多数)

## 企業会計

### ■ 19年度病院事業会計決算認定■

**委員** 統合後の病院職員数についての認識はどうか。

**病院事業管理者** 現時点では充足しているが、年度途中で退職者が出た場合には看護師不足は免れない。医師は山陽市民病院から3名来たが、脳外科・眼科が減っているのも全体的には医師不足である。

**委員** 不納欠損に対する債権特別対策室との連携はどうか。

**病院局次長** 病院は適用外で独自で行っている。今後は市と連携をとりながら進めていきたい。

**委員** ジェネリック薬品の使用状況の推移についてはどうか。

**病院事業管理者** 山陽市民病院はほとんどがジェネリックであった。小野田市民病院も増えている状況である。すべて良いという訳ではないので、薬事審議会で信用度や信頼度を検討しながら前向きに行なっている。

**委員** 新病院建設構想の中間答申以降どのような審議がされたか。

**病院事業管理者** まだ紆余曲折の段階で最終答申まで至っていない。病院だけの考えだけではできないので、市全体の財政を見ながらでないと進めない。

**委員** 病院改革プランの進捗状況はどうか。

**病院局次長** 今年作成する予定である。数字等々も入ってくるが、20年度以降の決算を見て修正もせざるを得ない。

(賛成多数)



# 建設

## 一般会計

### ■ 19年度決算認定

**委員** 有帆大休線の立ち退きの件は、市道でいけば4～5軒が市の管轄になっているのか。

**建設部次長** 道路は市道だが、事業は県が行なっている。市の負担は事業費の約2割で、残りは県が道路改良を行なっている。市はこの2割で用地あるいは家屋の補償をしている。県との整合を取りながら事業を進めている。でき上がれば市道有帆大休線となる。



**委員** 住宅使用料の現年と過年の収納率はどうなっているか。

**建築住宅課長** 現年は94.29%で、大体横ばいで推移している。また、過年は27.96%で毎年1.5%ずつくらい上がってきている。他の市町は、皆10%台ということなので、本市だけが突出して今30%近くになっている。

(全員賛成)

## 特別会計

### ■ 19年度駐車場事業特別会計決算認定

**委員** 昨年度に比べて利用台数が減った理由は把握しているか。

**都市計画課長** 単純に金額と台数から考えると、1台当たりの駐車時間が延びたのではないかと分析している。

(全員賛成)

### ■ 19年度下水道事業特別会計決算認定

**委員** 高資本費対策借換債による繰上償還で、金利軽減額はどのくらいになるか。

**下水道課長** 1億768万3,000円になる。

**委員** 19年度末での普及率は45.1%であるが、1年間で何%上がったのか。

**下水道課長** 44.1%から1%上がった。

(全員賛成)

### ■ 19年度農業集落排水事業特別会計決算認定

**委員** 小野田西地区ではアパートや新しく家

が建った時には、使用を認めるという考え方でいいのか。

**下水道課長** 新規については、17年度から受け入れている。

(全員賛成)

## 企業会計

### ■ 19年度水道事業決算認定

**委員** 徴収の一元化を行った場合、水道と一般会計とどちらにメリットがあるか。

**水道局副局長** 一般会計は、下水道の賦課事務、集金事務について水道局が行うので当然事務量が減っていく反面、水道局にかかる負担が増えることになる。徴収の一元化については、現在協議をしている。

**委員** 水源涵養林について、今後はどうしていく考えか。

**水道局副局長** 目標として、15年間で30ha購入ということでやっているのでものまま続けていきたい。

**委員** 山陽小野田市だけでなく、県や他市にも働きかけ、広域でやってほしい。

(全員賛成)

### ■ 19年度工業用水道事業決算認定

**委員** 渴水で給水制限が行われているが、企業に影響は出ていないか。

**水道局総務課長** 最近渴水がある程度恒常的になっているので、20～30%くらいであれば企業内努力でなんとかしているが、50%を超えると企業として厳しいようである。

(全員賛成)

## 条例

### ■ 下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例の制定

**下水道課長** 現在、本市において報奨金制度が存在するのは、下水道受益者負担金のみであり、他の市税などとの格差の是正と負担の公平性を考慮し廃止することにした。

**委員** 前納報奨金制度を廃止した場合の影響額はどのくらいになるか。

**下水道課長** 受益者負担金の前納報奨金として、20年度は約260万円予算計上しているの、この金額に近い金額が軽減できる。

(全員賛成)

# 環境経済

## 一般会計

### ■ 19年度決算認定 ■

#### 消防団員募集中

**委員** 消防団員の退職報償金は一人いくらからいあるのか。

**消防本部総務課長** 在職5年以上の団員で、年数・階級によって変わるが、昨年度の実績では一番多い方で、53年勤められて85万9,000円である。少ない方は6年2カ月で1万4,000円という金額になっている。

**委員** これはどこから入ってくるのか。

**消防本部総務課長** 団員1名に対しての掛け金を納め、基金から入ってくる。



#### お金がないので

**委員** ごみ焼却場は平成26年までに合併特別債を使う前提で計画を立てるとのことだが、斎場と屎処理場も老朽化が著しくて建替えが必要な時期にきていると思う。計画なり見通しなり話し合っているか。

**環境課長** それぞれ昭和55年前後に建てた施設ばかりである。非常に老朽化している。ただ、この施設を全部いっぺんにすると、100億円以上の経費がかかると思う。どれを最優先するか検討した結果、一番緊急を要するのは山陽浄化センターである。小野田浄化センターを基幹整備して能力アップし、山陽分と一緒に処理していきたい。斎場は順次炉の改修を行う。

#### 命をいただいているのです

**委員** ナルトビエイを732匹駆除したとのことだが、それはどう使われているか。

**農林水産課課長補佐** 100匹ほど食材化した。残りは鳥の餌や高級潤滑油に再利用している。焼却処分という形をとったこともあるが、とんでもない量なので焼却処分は初めからすべきではなかったと反省している。

(全員賛成)

### ■ 20年度補正予算(第3回) ■

#### 牛30頭から80頭へ

**委員** 畜産基盤再編総合整備事業補助金とは具体的にどういうことをしたのか。

**農林水産課長** 石束・不動寺原地区の奥に藤井牧場がある。そこで牛を飼っているが、規模を拡大すると聞いている。耕畜連携の循環型農業のための堆肥舎も設置する。また、補正として水路延長を増工するものである。

(全員賛成)

## 特別会計

### ■ 19年度小型自動車競走事業特別会計決算認定 ■

#### 継続していく

**委員** 元々の目的は収益が上がってそれをどう使うかというのが本来の目的で、その目的が失われている現在、オート自体を続けていく意義が現状ではなくなっている。JKA(旧日本小型自動車振興会)や国の考え方はどうなっているか。

**公営競技事務所長** これまで、経済産業省およびJKAの主導の下、7施行者が構造改革を行ってきた。現在のところ、それほど儲かっていないが、全場において収支が向上している。従って、JKAとしては当然続けていく方針だ。経済産業省もJKAの意向を踏まえ、続けていく方針である。

(全員賛成)

## その他

### ■ 市営土地改良事業の計画の変更 ■

#### ため池の工事費1,200万円の減額

**委員** 補助の負担割合はどうなっているか。

**農林水産課長** 国が50%、県が25%、市が24.5%、地元が0.5%である。

**委員** 安くなった分だけ地元の負担が減るのか。

**農林水産課長** そうである。

(全員賛成)

## 建設常任委員会行政視察報告

平成20年8月27・28日で埼玉県羽生市と草加市へ行政視察に行つて来ました。

### 徴収の一元化

羽生市の水道事業は、事業着手当初は深井戸取水でしたが、現在では利根川の浄化された県水を受水し、給水を行つており、普及率は99.94%です。

下水道事業は、事業着手以来、事業面積は599haで、平成19年度の整備面積は402.28haで、整備率67.16%となっています。

徴収の一元化については、料金収納システムの電算化に伴い、上・下水道事業の徴収業務の一元化に取り組んでいます。徴収業務は、約8割が口座振替で、2割が納付書による自主納付となつてお

り、滞納整理については、下水道の職員が一緒に行つています。

### 水道事業の広域化

草加市の水道事業は、埼玉県からの県水85%、自己水15%で、計画給水人口25万5千人、一日最大給水量10万5400m<sup>3</sup>を供給しています。県水の浄化された利根川水が各自治体に送水され、安価で受水できるのが大きな利点です。

水道事業の広域化については、厚生労働省が策定した水道ビジョン受け、埼玉県では、平成18年度に水道事業の抱える様々な問題と水道に求められるサービスを広域化という手段で解決する方策を研究・検討に着手しています。

埼玉県は、3市1企業団（さいたま市、草加市、鳩ヶ谷市、越谷・松伏水道企業団）と営業業務システムや財務会計システム等のオンラインサービスを共有し、新たな広域化概念で「管理の一体化」を図っています。一方で水道事業の広域化が進まない理由として、水道料金や財政状況の問題点、立地条件と事業規模による経営の格差等から広域化のスケールメリットが少ないと考えている事業体もあり、現状では難しいようです。

この度の視察で感じたことは、関東圏・関西圏、そして山口県のような地方では、地理的なものや水源の問題等によって水道事業の業務形態も全然違つてきます。また、都道府県の関わりもその地域ごとに全然違つているのを目の当たりにして水道事業の経営の難しさを改めて痛感しました。

## 7 検討しています

議会だよりは現在右綴じにしていますが、これを左綴じにしてほしいというご意見をいただいております。編集委員会としては、どのようにしたらより読みやすい紙面になるか、日々考えておりますので、その点もあわせて検討中です。ご理解ください。

## お知らせ

### 視察に来られました

京都府宇治市より、議会だよりの視察に来られ、意見交換をされました。本市の議会だよりが、議員が中心となって作成していることから、話を聞きに来られたようです。また、11月25日にも、大分県杵築市からの視察を受ける予定です。



## 上下水道統合による効率化を

### 上下水道の統合は

#### 議員

水道事業においては料金の統一が未実施であるため、少なくとも年度末までには料金の統一を図れないか。また、料金収納業務の一元化と窓口の一本化による申請手続等の簡素化および、市民サービス向上の観点から会計は別々であっても上下水道の組織統合を図れないか。

### 合併特例債の活用を

#### 議員

財政が極めて厳しい本市にとっては、合併特例債が有利な地方債であっても、その大幅な活用が結果として財政健全化対象団体への転落を招く恐れがあることから、これらの活用を控えてきた。しかし、将来の見通しがつきつつある今、早急に合併特例債活用の議論を進め、必要な建設事業、特

建設部長 現在、担当部局レベルで徴収一元化に向けた協議に入っており、できるだけ早い時期に実施できるように協議を進めています。また、組織の統合については、行政改革大綱アクションプランの中で水道局と下水道課の部門統合をして、一括管理・運営をする方向で現在検討しているところである。

市長 徴収一元化はできるだけ早くするべきではあるが、来年春からとはいかないと考えている。また、組織統合については、できるだけ早期にこの統合が実現するように努力していく。



山陽水処理センター

に大規模事業の着手に向け取り組み、合併特例債活用事業を市民に示す必要があるのではないか。

企画政策部長 実施計画の策定を受け、本年度中に合併特例債の適用可能な事業の洗い出しに着手する。21年度中には事業評価を終え、実施事業の計画案を策定して市民に示す。22年度末までには事業決定を行う必要があると考えている。事業の本格的な実施は、23年度以降と考えている。

一 般 質 問

第一に子どもの安心、安全を！



伊藤 實 議員

による効率化実現の大きな項目のひとつで、建設費や維持管理コスト縮小の面から検討する。今年度末までに公共施設の将来構想を作成する。

学校耐震化事業  
前倒しを高く評価する

議員 公共施設の整備計画の優先順位はどのようになっているか。

企画政策部長 合併特例債に適債した事業に優先順位をつけるべきだと考えている。その最優先は学校耐震化事業だと思う。

議員 学校耐震工事と学校適正規模適正配置の今後の動向はどうか。

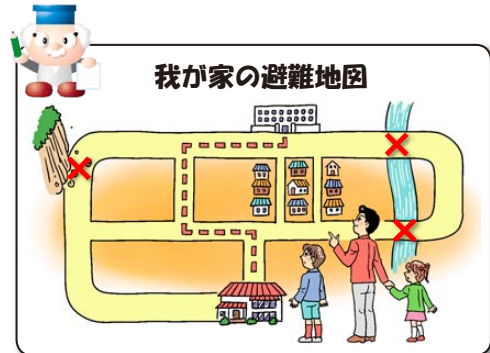
教育長 第一に子どもの安心、安全である。次に教育の充実である。早急に耐震第二次診断をして、その結果によっていろいろな枠組みを検討する。

議員 公共施設の整備計画は総合計画実現に向

議員 老朽化、耐震化等による市内公共施設の統廃合、再編をどのように考えているのか。

市長公室長 公共施設の統廃合、再編は市町村合併

による効率化実現の大きな項目のひとつで、建設費や維持管理コスト縮小の面から検討する。今年度末までに公共施設の将来構想を作成する。



け重要な案件である。最優先に位置付けられた学校耐震化事業に関連する市内学校適正規模適正配置の問題を市長部局はどのように考えているのか。

市長 子どもの安心、安全、そして教育の充実で、それに絡ませる形で適正配置適正規模等の問題がある。第二次診断の結果が出てみないと様々な選択肢を今は選択できない。議員の質問には示唆に富む点が多々あったと思う。当然、教育委員会もそういうことを参考にして、模索をさらに深めると思う。定期的に、時間的にもう少し待っていただきたい。

「まだ大丈夫」は禁物です

吉永 美子 議員

目に見える活動として

議員 自主防災組織づくりを進めていくうえで大きな力を発揮する防災士の育成について予定はどうか。

総務部次長 資格取得に高額な経費がかかるので、若干課題が残る。

議員 下村東のようにモデルとなるような活動をしておられる自主防災組織で、市が補助を出して防災士をまず1人作ってほしい。

議員 私待望の青色回転灯装備車が導入された。市民を犯罪から守るための見える活動が開始され感謝している。山陽総合事務所にも1台配置できないか。

山陽総合事務所長 1台置くということを進めたい。

議員 不登校対策として、「心の支援員」増員の予定

議員 合併振興基金(17億4千万円)について、市内の同学年の子どもたちを年に一度は文化会館に集わせ、芸術文化に触れる場と子どもの交流の場の提供

学校に子どもを戻そう

議員 健康教育の際、アレルギーに関する授業時間を増やしてほしい。

教育長 各学校の実情に沿って進めたい。

議員 教職員のアレルギー研修を行えないか。

教育長 本市独自で実施は予定していないが、県での研修への積極的な参加を促したい。

議員 合併のアメは子どもへ

に使用することを提案するが、考えはどうか。

企画政策部次長 合併振興基金の趣旨の中に、地域住民の連帯の強化あるいは一体感の醸成がある。趣旨から考えると該当する。

議員 地域力を強める学校支援地域本部事業へ基金使用の構想を願うが、教育長はどう考えるか。

教育長 財政的に国の補助が終わった後、そうできれば有り難い。

うちは遅れている

議員 空き家バンク制度の創設を提案する。

企画政策部長 7市5町が開設している。本市においても検討していきたい。

市役所に配備された青色回転灯装備車



市役所に配備された青色回転灯装備車



一 般 質 問

高齢者運転免許  
自主返納支援事業の検討

尾山 信義 議員

**議員** 県内で美祢市が先がけて、この事業に取り組んでいる。市長は、6月議会で一部でも具体化できるような取り組みと答えたが進捗状況はどうか。

**総務部次長** 山口県警が11月頃、免許返納者に運転卒業証と県下の協力事業所などの特典が受けられるサポート手帳交付制度を実施する。県の説明会の結果を受け、関係機関と協議し、制度の推進を図りたい。

**議員** 下関市で住基カード交付手数料が無料化になったが、市の取り組みとして考えられないか。

**市長** 参考にして前向きに努力する。

職員給与と問題

**議員** 職員給与の5%カットは3年間の約束だが、来年度は元に戻すのか。

**総務部長** 現在ラスパイレシ指数が97・2となっている。5%カットを解除すれば、単純計算で102・3

となる。市民の納得を得るには、100を超えないレベルと考える。

**議員** 職員給与や勤務条件の変更は労使交渉で決定するのが大原則、特殊勤務手当検討委員会は第三者介入と考えるがどうか。

**総務部長** 市長の公約に沿ったもので第三者に判断を委ねたのではなく、参事意見として位置付け、職員労働組合との交渉に臨む。

**市道新生町日の出町線**

**議員** 国道190号への回避線として車も通学生の数も多く、非常に危険である。市道認定後の整備も行き届いていないがどうか。

**建設部次長** 修繕等必要な対策は予算範囲内でやる。時間帯規制等も関係機関と協議したい。

**公立病院改革プラン**

**議員** 経常収支比率、職員給与比率、病床利用率な

ど目標数値を設定し策定するとあるが、職員給与比率などは労働組合と十分な協議ができるのか。

**病院事業管理者** 協議は十分していくが、基本的には市の職員だから市長部局に準ずることは大きく変わらない。

**議員** 日本で大流行した場合、人口の4分の1が感染し、64万人の人が死亡とも言われる新型インフルエンザの対応をどう考えているか。



視界の悪い新生町日の出町線

さらに進んだ財政の硬直化!

河野 朋子 議員

本市独自の指針を  
持って財政運営を

**議員** 実質公債費比率が24・5%から19・8%へと一気に下がった要因は何か。

**企画政策部次長** 国の指導により、計算式に変更があったためで、これまでの計算方式によると23・8%で、実際は0・7%下がったことになる。

**議員** 実質公債費比率の数値が下がったことで、財政が好転したとの意見もあるが、単に計算式が変わっただけで、状況が大きく好転したとは思えない。経常収支比率は年々増加し、99・6%と異常な事態だが、なぜ数値が上がったのか。

**企画政策部次長** 交付税収入が落ち込んだためである。

**議員** 国の指標に一喜一憂するのではなく、本市としてのしっかりとした指針を持つことが大切ではないか。

か。本市として基金はどれくらい必要と考えるか。

**企画政策部次長** 7億円から10億円である。

**議員** 本市は退職金を退職手当債に頼っていて、18年度約1億8000万円、19年度4億円、20年度予算額7億円と増えている。今後4、5年は毎年40名近くの大量退職があり、毎年10億円ぐらい必要になってくるが、この退職金を借金で賄うということ自体、正常な財政運営とは言えない。これを自前で捻出することも一つの目標ではないかと考えるがどうか。

**企画政策部次長** 今後、人員削減を図って捻出した

水道局の経営努力

**議員** 定員適正化計画での最終目標は何人か。

**水道局副局長** 適正化ということでは、減ることだけでなく増えることもある

と認識している。人数についてはは今作業中なので数値は差し控えたい。

**議員** 現状認識が甘いのではないか。合併後3年経っても削減の努力が見られず、何のための合併なのか。定員適正化計画に意気込みを見せていただきたい。

また、水道料金の集金委託料が、一件当たり小野田地区は山陽地区の9倍となっているがなぜか。

**水道局副局長** 小野田地区は、昭和51年に職員がしていた集金を民間委託し、山陽は納付組合に委託した。小野田地区の1件当たり873円は高いので、今は廃止の方向で考える。

経常収支比率

17年度	18年度	19年度
96.1	97.7	99.6

一 般 質 問

白井市長の労使交渉と  
議会での発言

市長と職員組合の  
労使交渉

**議員** 昭和48年の全農林警職法事件の最高裁判決で、人事院勧告は公務員の労働基本権制限の代償措置であるという判断が示されたが、市長は人事院勧告無視の姿勢を貫いている。市長は人事院勧告を尊重する気はあるのか。

**市長** 山陽小野田市には人事委員会がない。山陽小野田市の人事委員会の勧告であれば全面的に従う。国の人事院、県の人事委員会の勧告は山陽小野田市に対する勧告ではないので従わない。これら勧告はあくまで参考で、法的に何ら拘束される理由はない。

**議員** 今回市職員特殊勤務手当検討委員会を設置し、職員の特殊勤務手当の検討をこの委員会に委ねることになった理由は何か。総務省からの設置に対する具体的な指示はあったのか。

佐村 征三郎 議員

他の委員会の委員募集では「応募者多数の場合抽選」となっているのに、この委員会の場合「応募理由等を勘案の上選考」となっている。なぜ選考方法が違うのか。

**総務部長** この委員会の設置は市長の公約によるものである。総務省からは民意の反映できる仕組みを整えることが求められているが、公開の検討委員会の設置という具体的な指示はない。委員を選考としたのは、応募者の熱意を判断したいと考えたからだ。

**議員** 他の委員会では応募者の熱意を判断しなきていいのか。

**総務部長** 他の委員会の選考方法は知らなかった。

**市長** 他の委員会の選考方法の詳細は分からないが他意はない。

**議員** 厚陽中学校の改修方針  
平成19年12月

議会の一般質問で、市長は「厚陽中学校を建て替える。厚陽小学校と一緒に作る。公民館も同じ敷地の中に作る。合併特例債を使って対応できるのではないか。その辺を含め検討する。」と回答したが、現状と予定はどのようなになっているか。

**教育部長** 厚陽中学校の全ての建物の実態を把握するため、耐震診断を予定している。結果を基に、今後、改修計画を立てていきたい。

**市長** 教育委員会が、耐震診断を踏まえ、適正規模適正配置等を勘案しながら、意見を市長に出してくると思う。



厚陽中学校

行財政改革検討特別委員会  
報告の実施状況は

二歩 材臣 議員

**議員** 特別委員会の最終報告書提出から2年余り経過したが、その中のまちな一体化促進と合併効果についてはどうか。

**企画政策部長** 埴生・厚狭・小野田地区、それぞれの都市核や地域間交流拠点を指定し、違った良さを周囲が高め合うまちづくりや一市一制の実現や格差是正、地域の文化伝統を活かし合う町の一体化を求めていく。

**議員** 実質公債費比率が19.8%と改善されてきた。景気の減速が言われる中、合併特例債を活用する方策は考えているのか。

**企画政策部長** 新しい事業も視野に入れ、合併特例債の活用について平成21年までに事業の洗い出しを行う。具体的な計画案を策定後、市民に相談する。市民の意見を取り入れて22年度に実施計画を策定し、財政計画に盛り込み計画を立てていく。財源については依

然として厳しいところがある。

**議員** 火災・災害・犯罪のない安全安心、住みよいまちづくりを実現するためには組織力のある消防団員の防犯パトロールの協力要請はできないか。

**消防長** 原則的には、消防団組織の業務として、防犯パトロールはできない。日頃から園児や児童・生徒への声かけ防犯に関する啓発活動は可能であるので、安全安心なまちづくりのため一層取り組みたい。

**議員** 水資源涵養林の意義は理解できる。厚東川水系の水資源確保には、山口

**水道局副局長** 県や他市の関係機関にも機会あるごとに協議を申し入れ、効果が上がるよう努めていく。

裁判員制度の不安は

**議員** 来年5月からの裁判員制度施行で、人を裁く不安は市民にも多くあると思うが、どのような心構えが必要か。

**市長** 時代が大きく変わる中、国民の権利、義務として参加し、人生一度の貴重な経験をしてみらうのがこの制度の趣旨と思う。

水源涵養林は広域で



水源涵養林

# 山陽小野田市総合計画 実施計画

大空 軍治 議員

**議員** 小野田駅前土地  
区画整理事業が停滞状態  
ではないか。

**議員** 湾岸道路の進捗状  
況はどうか。

**企画政策部長**

J R小野  
田駅周辺は商業振興により  
活気と活力に満ちた中心市  
街地の一部を形成するゾー  
ンとしており、都市計画マ  
スタープランの農業振興地  
域整備計画の中で検討して  
いく。

**建設部次長** 今年の6月  
18日に国道190号から市道旭  
町後潟線までの平面部620m  
が部分開通し、平成20年度  
事業は事業費5億9千万円  
で陸上部の橋梁下部工と  
東沖交差点の改良工事を行  
い、今後は念願である新有  
帆大橋の建設が始まる予定  
である。

**議員** 市立病院（大塚ラ  
ンプ橋）から横土手（有帆  
川堤防右岸線）の開通はど  
うか。

**建設部次長** 側道橋を含  
めた横土手までの区間は、  
新有帆大橋の工事を行う時  
の工事用道路として使用す  
るため、安全上一般車両の  
運行は困難であるが、地元  
の強い要望を県に要望し再  
検討をお願いする。

**議員** 山陽小野田市民ま  
つりを、以前の歩行者天国  
でのパレード方式の復活は

**議員** 湾岸道路の進捗状  
況はどうか。

**建設部次長** 今年の6月  
18日に国道190号から市道旭  
町後潟線までの平面部620m  
が部分開通し、平成20年度  
事業は事業費5億9千万円  
で陸上部の橋梁下部工と  
東沖交差点の改良工事を行  
い、今後は念願である新有  
帆大橋の建設が始まる予定  
である。

**議員** 市立病院（大塚ラ  
ンプ橋）から横土手（有帆  
川堤防右岸線）の開通はど  
うか。

**建設部次長** 側道橋を含  
めた横土手までの区間は、  
新有帆大橋の工事を行う時  
の工事用道路として使用す  
るため、安全上一般車両の  
運行は困難であるが、地元  
の強い要望を県に要望し再  
検討をお願いする。

**議員** 山陽小野田市民ま  
つりを、以前の歩行者天国  
でのパレード方式の復活は

**議員** 湾岸道路の進捗状  
況はどうか。

**建設部次長** 今年の6月  
18日に国道190号から市道旭  
町後潟線までの平面部620m  
が部分開通し、平成20年度  
事業は事業費5億9千万円  
で陸上部の橋梁下部工と  
東沖交差点の改良工事を行  
い、今後は念願である新有  
帆大橋の建設が始まる予定  
である。

**議員** 市立病院（大塚ラ  
ンプ橋）から横土手（有帆  
川堤防右岸線）の開通はど  
うか。

**建設部次長** 側道橋を含  
めた横土手までの区間は、  
新有帆大橋の工事を行う時  
の工事用道路として使用す  
るため、安全上一般車両の  
運行は困難であるが、地元  
の強い要望を県に要望し再  
検討をお願いする。

考えられないか。

**環境経済部長** 現在、江  
汐公園で広場形式にて行っ  
ているが、来年以降は、市  
民まつりの課題として、企  
画委員会に提案して検討し  
ていきたい。

**議員** 合併特例債を活用  
して、活力ある施策の展開  
はどうするか。

**企画政策部長** 合併特例  
債は、財政的に有利な財源  
で、新しいまちづくりに関  
要なハード事業に適用でき  
るので、活用していきたい。

**議員** 合併特例債を活用  
して、市勢進展に活かすの  
か。

**企画政策部長** 21年度  
中に事業の評価を終え、実  
施事業の計画案を市民に示  
す。

**議員** いじめやシンナー  
などの実態はどうか。

**教育長** 昨年度の認知件  
数は、前年度より半減した。  
暴力行為は1.5倍に増えた。  
シンナー等の薬物乱用は、  
引き続き  
注意  
してい  
く。



# 医療が受けられない経済状態の 家庭には保険証を交付せよ

山田 伸幸 議員



## 罪のない子どもに 保険証を

**議員** 国民健康保険につ  
いて、6月議会で医療を受  
ける制限となる資格証明  
書が議論され「子どもに対  
して資格証明書の発行は行  
われていない」と答弁した  
が、124人の子どもに保険証  
が渡されていない。親  
が保険料を滞納し、子ども  
に連帯責任を負わせること  
に、市民から厳しい批判の  
声がある。子どもには正規  
の保険証を渡すべきではな  
いか。

**議員** 市が保険証を取り  
上げる給付制限を行い、保  
険証がなく、被保険者が医  
療を受ける経済状態にな  
いとき、医療を受ける制限を  
することは国保法の第67条  
の差し押さえの禁止に抵触  
する。医療給付が受けられ  
ないと判断したら保険証は  
出すべきと考えるがどう  
か。

**市長** 国民健康保険の運  
営について適切に、かつ  
弾力性を持って運用をす  
るケース・バイ・ケースに  
係る問題である。担当者に  
その都度、私と協  
議するよう指示す  
る。

**議員** 市内の雇  
用促進住宅につい  
て、国から廃止する通知が  
あったのではないのか。譲  
渡を受けなければ、雇用促  
進住宅は廃止される。そう  
なればたくさんの市民が住  
居を失う。市はどのように  
対応するのか。

**建設部長** 雇用促進住宅  
を公営住宅にするには、今  
年度策定する住宅総合活用  
計画の中の位置付けが必  
要である。雇用促進住宅を  
市営住宅として買い取るか  
否かは、計画策定の中で検  
討していく。

**市長** 議員の質問で、深  
刻な重大な問題があると  
いうことを知った。市長と  
して考え、行動しなくては  
いけない。市民を路頭に迷  
わすようなことだけはしな  
い。

**議員** 市内の雇  
用促進住宅につい  
て、国から廃止する通知が  
あったのではないのか。譲  
渡を受けなければ、雇用促  
進住宅は廃止される。そう  
なればたくさんの市民が住  
居を失う。市はどのように  
対応するのか。



一般質問

子育て文化創造条例の制定を

中元 稔 議員

野球場の整備を

**議員** 家族の日である第3日曜日には、大人が主な参加者となる行事は避け、家族の絆を深めるよう推進する事になっていて、山陽小野田市の取り組みはどうか。

**市民福祉部長** 第3日曜日に市の行事を入れないという取り組みは、積極的にやっていない。今後は、この趣旨を踏まえ推進していきたい。

**議員** 本市では、子育て支援センターなど積極的に子育ての支援をしている。子育ての支援、少子化対策を総合的に推進し、子育てに関する豊かな文化の創造に供することを目的に山陽小野田市独自の「子育て文化創造条例」を制定してはどうか。

**市長** 提案を聞いて、非常に前向きな積極的な提案で、行政の方としても大切に受けとめるべきだと思う。しばらく時間を貸していただき検討したい。

**議員** 家族の日である第3日曜日には、大人が主な参加者となる行事は避け、家族の絆を深めるよう推進する事になっていて、山陽小野田市の取り組みはどうか。

**議員** 第66回山口県国民体育大会では、青年男子の軟式野球が山陽小野田市野球場で開催される。開催予定の野球場は、スコアボードの腐食が進み、使用できない状況にある。国体に使われる野球場の整備はどうするのか。

**教育部長** 球場外周のコンクリート壁のクラック補修、スコアボードの補修については、国体開催時までには補修する。

**議員** 厚狭球場は、側溝は泥で詰まり、外野フェンスは壊れている。今後の整備計画はどうか。

**教育部長** 側溝の詰まりは、野球場維持管理業務で随時対応していく。外野フェンスの補修は、市全体の施設、体育施設の補修の優先順位などを考慮して判断する。

**議員** 野球場フェンスに企業広告掲載を募集し、維持管理費等に使用できないか。

**教育部長** 広告収入を得る媒体の一つとして検討する。

新型インフルエンザの対応を早急に

**議員** 国は新型インフルエンザ対策行動計画を出し、新型インフルエンザの対応を示している。山陽小野田市の対応はどうか。

**市民福祉部長** 世界どこかで新型インフルエンザが出現すれば、この山陽小野田市への侵入は避けられない。

市では事前の啓発活動に努め、新型インフルエンザが発生した場合は早期に市民に周知するとともに、県や関係機関との連携をとりながら県の対応に準じた行動をする。

**新型インフルエンザの発生に備えて今できることは？**  
(備えあれば憂いなし)

- パンデミック（世界的大流行）は、日本だけでなく、海外でも同時に発生しますので、輸入がストップし生活必需品が不足することも考えられます。
- 2週間程度は外出しなくても済むように、食料品・水・日用品などを備蓄しておきましょう。（地震などの災害の備えにもなります）



白井市政の総括

好川 桂司 議員

**議員** 白井市政となり3年半が経過したが、総合的な評価はどうか。

**市長** 全体的な非常に苦しい課題をいくつも抱えながらも、市民の理解と協力、そして職員の忍耐と頑張り、さらには議会の後押し、そうした総合的な力で市政が少しずつ着実に前進しているという評価している。

**議員** 財政についての展望はどうか。

**市長** もう少し軌道に乗った時点で、もう財政再建団体の転落はありませんという『財政安全宣言』も出せる時期が来るのではないかと考えている。

不公平税制の是正を

**議員** 都市計画税の不公平について、是正する予定は無いのか。

**市長** 全市的な作業は現在進行中であるが、本来賦課することについてどうかと思われる旧小野田市の白地地区については、一旦「廃止」を先にする。その後、用途地域等土地利用計画が現在審議会で検討されているので、その答申に基づいて改めて用途地域の見直しを行ない、全市的で公平な都市計画税の賦課に市民の協力を願いたい。

数値目標を示すべき

**議員** 総合計画や実施計画は市長のマニフェストであると思っているが、その中に数値目標も実施期限も具体的施策も明確に示されていないのはなぜか。

**市長** 確かに行政のアクションプランを策定した時も、削減効果や財政上の数字はどうなるかとの質問もあつたにもかかわらず、明確にそれらを示すことができなかった。

**議員** これまでの市政運営に対する自己評価はどうか。

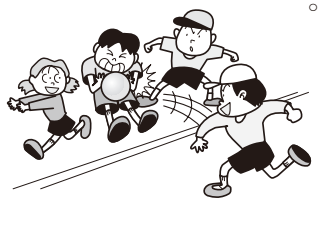
**市長** 自己評価については、高い評価をしてくれる方もおれば、低い評価の方も

もある。自分としては少し控えめに、中くらいをとって70点くらいは評価できていると思っている。

学校教育費予算の増額を

**議員** 子どもの将来に対する先行投資とも言える学校教育費が年々減額され続け、学校運営にも支障をきたしている現状に対し、どのような認識を持っているのか。

**教育部長** 昨今の学校教育費予算の減額によって、PTAや教育後援会等にも迷惑をかけていると思つている。管理備品や施設修繕の類については、本来は市で措置すべき性格のものである。各学校からの施設修繕や備品購入の要望を聴取し、さらに連携を密にして、必要不可欠な予算は市としてもしっかりと確保していきたい。



一 般 質 問

経常収支比率106・9%!

人件費削減の行財政経営

岩本 信子 議員

うか。

**総務部長** 見直しの具体的作業はこれからだが、国はトータルで表す。どこまで部門別ができるのか今後の課題にする。

**議員** 経常経費削減は人件費が要であり、実行には組織の機構改革を考えなければならぬがどうか。

**総務部長** 組織のあるべき姿を議論し、行政のスリム化を図らなければならぬが、急激な変化は市民の混乱を招く。職員の士気への影響も考慮しながら、改革の内容を見極めるのも執行部の役目である。職員の意識改革から行政改革を進める人事制度改革に取り組み。

**議員** 他市では通勤手当を0 kmから支給していない。一般の会社でも非課税限度で支給をしているが見直しはどうか。

**議員** 他市では通勤手当を0 kmから支給していない。一般の会社でも非課税限度で支給をしているが見直しはどうか。

**議員** 行政経営は職員削減が目的ではない。効率的なスリム化、委託・指定管理・アウトソーシングなど、会計部門別定員計画書はど

うか。

**総務部長** 見直しの具体的作業はこれからだが、国はトータルで表す。どこまで部門別ができるのか今後の課題にする。

**議員** 技能労務職員の給料表が一般職員と同じだ。他市では地方公務員法の57条で別の給料表を使っている。なぜ運用されていないのか。

**総務部長** 今までの長い歴史の中で積み上げられたものであり、俸給表のことも含めてこれから見直す。

**議員** 18年度類似団体と比べると一人当たりの退職金が多い。わたり、昇給一斉短縮、55歳昇給停止をしていない等、また合併時に組合との現給保障が退職金額増につながっていると考えるが具体的対策はどうか。

**総務部長** 人事制度の見直しは他市に比べ、遅れをとっている。できるだけ速やかに改善に着手するが、

人事制度改革は合意形成が必要であり、また現給保障の約束事もあり急激な改革は混乱を生じる。できる範囲で努力しているので少し時間をいただきたい。

**議員** 人件費が高いのは組合に問題があると考えられる。組合交渉の結果は市民のものであり、公開することはどうか。

**市長** 形の上では市長が雇用主であり、市民の代表として使用者になっている。マスコミには公開している。理由として市民代表の立場で交渉していることと、長時間交渉で議員や市民の知らないところで追いつめられる立場にならないために、ある程度公開した方が良くと考えている。協議事項の結論の公開は少し研究したい。

**議員** 来年4月に介護保険料の見直しが行われる。現在、基金保有額は2億8967万円と昨年度決算において2億2900万円の繰越金が計上されている。これらを活用して、保険料の引き下げ、減免制度の充実を実施してはどうか。

**議員** 第四期の保険料の算定では、所得段階のさらなる細分化を図り、所得に応じた保険料になるよう調整していきたい。

**議員** 高齢者の生活を取り巻く状況は、物価高、灯油等の高騰、税金の引き上げ、後期高齢者保険料と厳しい状況にある。基金保有額だけ見ても、市の中で長門市に続いて2番目に多い保有額となっている。これらを活用して、可能な限り保険料の軽減をしてはどうか。

**市民福祉部長** 保険料は、高齢者保健福祉推進会議に

介護保険料の引き下げを

中島 好人 議員

かけなければならないが、部内では基金を有効に活用し、できるだけ低所得者に対する配慮を行っていきたいと考えている。

**健診・超音波検査の回数が増える**

**議員** 妊婦健診は、ほとんどが自由診療なので、補助券があっても保険が適用されず自己負担も相当かかっている。健診は、安心して、子どもを生み育てることの第一歩である。経済的な理由で受診できないということがあつてはならない。回数の増加を考えてはどうか。

**市民福祉部長** 国においては、回数増加等の必要財源確保の検討に入っている。国の動向など見極めながら検討する。

**議員** 超音波検査の回数は、他市ではほとんどが2回である。5、6回のところもある。当市は1回である。回数の増加を考えては

どうか。

**市長** 超音波検査の回数、山陽小野田市だけ数字が少し寂しい。検討したい。

**緊急通報システムの整備事業の充実を**

**議員** 7月から利用料の負担軽減が実施されたことに対して高く評価する。今回は、利用対象者の緩和についてである。2人世帯であっても1人で行動する時、不安でしようがない。対象者の枠を広げ、利用しやすくしてはどうか。

**市民福祉部長** 地域の高齢者の実態把握を行う中で、本事業を利用することが望ましい高齢者の方を把握して、利用の促進を一層図っていく。



一 般 質 問

職員の弾力的活用策を

伊藤 武 議員

**議員** 合併以降の職員実数は、予定数や適正化計画等と対比してどのような状況か。

**総務部長**

合併協議会の予測人数は、類似団体職員数が目標だった。17年度は上回ったが、以降は下回っている。さらに、新たに作成した定員適正化計画においても下回っている状況である。

**議員**

職員年間給与は、分類別にどうか。

**総務部長**

正規職員の平均は800万円、再任用職員は255万円である。また、嘱託職員は230万円、臨時職員は180万円である。現行の再雇用は、嘱託または、臨時と同等である。

**議員**

財政状況から新規採用と再任用抑制に理解の下、3年経過した。定員適正化計画を下回る職員実数で創造的な業務遂行を思考する状況になっていない。『財政安全宣言』発令に言及されたが、自主的と言わ

れる無賃労働解消へ向け、再任用に近い職員の弾力的活用策を設けるべきであると思うがどうか。

**市長**

対応時期に対する認識が違っている。再任用制度は国が決めたが、市の財政状況が十分回復してない。もうしばらく無理である。

広域消防と山陽消防署新設

**議員**

県一消防本部体制へ向け、広域化の進捗状況はどうか。

**消防長**

広域化は、消防力の増強、初動体制の強化、消防資機材の確保、専門化する救急業務や予防業務へ向け必要である。県は当面4

消防本部に再編し、本市は、宇部市・美祢市と同一プロックの計画である。

**議員**

山陽消防署の耐震と老



山陽消防署

朽化が心配である。広域化以降では、実現性が不安だかどうか。

**消防長**

昭和42年に建設され、望楼や庁舎へ亀裂、剥離等があり、災害時の防災拠点機能が十分でない。執務環境の整備が限界で、労働安全衛生管理上も非常に厳しい状況で、大変狭く、汚く、仮眠も雑魚寝状態であり、新消防庁舎建設が必要であると考える。

**議員**

機能強化に向け植生、山陽統合庁舎新設経費の見込みはどうか。石油備蓄施設立地対策等補助金や合併特例債活用は可能か。

**消防長**

試算だが、約6億3千万円で、石油備蓄補助金も使える。統合の場合、合併特例債も使える。

**企画政策部長**

統合の場合、合併特例債も使える。

地球温暖化対策

河村 雅伸 議員

資源ごみの回収

**議員**

資源ごみの回収における収益の現状とその後はおけるか。

**環境経済部長**

今年7月までが3310万円、85・6%伸びている。ごみ焼却施設の整備等の経費に充ちたい。

ごみ袋の有料化

**議員**

収益の見込みとその用途はどうか。

**環境経済部長**

市内の全家庭が収集日にごみ袋を1枚使用すると年間約1200万円になる。ごみ処理経費として使うだけでなく、焼却施設の建設に充てる基金の創設も検討している。

廃食用油から作るBDF

**議員**

BDF使用の取り組みはどうか。

**環境経済部長**

軽油の代わりに利用すると、二酸化炭素の排出量がゼロカウン

など実行に向けての条件整備の段階になっている。

市民館と文化会館

**議員**

「市民館文化ホール」と「文化会館大ホール」の名称は紛らわしいので、愛称を公募してはどうか。

**教育部長**

現在は、文化会館には「厚狭駅新幹線口前」と括弧書きを入れ、ホールという言葉に記載しないなど、市民館と誤解のないような表現をしている。合併後3年経過し、徐々に2つの施設を誤解される市民は減ってきており、現時点では、愛称の公募は必要ないと考えている。

バイオマスタウン宣言

**議員**

バイオマスタウン宣言に向けて、現在の進捗状況と今後の予定はどうか。

**企画政策部長**

市民団体から提出されたバイオマスタウン構想のたたき台をまちづくり市民会議に評価をお願いした結果、バイオマス推進の方向性は良いが、新たに造る施設は、市の負の遺産とならないよう詳細な検討が必要であるなどの意見をいただいた。弱点を補強し、タウン構想提出後の補助事業申請窓口の設置



廃食用油で走る車が2台になりました。天ぶらの匂いが食欲を誘います。

# 資源ごみ事業

## 資源ごみ収集

**議員** 廃棄物の処理及び清掃に関する条例4条について聞く。条例の中にある「市又は市が指定した者以外の者は収集してはならない」とあるが、市が指定している者はいるのか。

**環境経済部長** 市が指定した者とは、合資会社山陽清掃社だけである。

**議員** 資源ごみの収集日、市内のごみステーションから抜き取り防止のため、当日職員は早朝より見回りをし、苦勞をかけている。ごみステーションに市の所有物と明記した看板を掲げたらと思うがどうか。

**環境経済部長** 厚い看板だと1枚2千円くらいの経費がかかるので、ラミネート版にして取り組む。

**議員** 資源ごみ再利用推進団体の抜き取りが発生し、マナーが低下しているが、通達を出したか。

**環境経済部長** 条例を改

## 衛藤 弘光 議員

正して通達をした。

**議員** 厚陽公民館の敷地の中にある資源ごみ置場はいつごろでき、どの団体が管理しているのか。

**教育部長** 平成14年3月1日から、厚陽地区環境衛生推進協議会が管理している。

**議員** この団体は地方自治法で認定されている団体か。

**教育部長** 地方自治法で認定された団体ではない。

**議員** 厚陽地区の自治会に環境衛生推進助成金が、市から出ているが知っているか。

**教育部長** 助成金が出ていることは知っているが、金額までは知らない。

**議員** 市内にはいろいろな団体があるが、公民館の敷地を借りたいと申し出があれば、教育委員会としてはどうするか。

**教育部長** それぞれの地域の事情が許せば、許可する。

**議員** この使用許可は、公民館条例第4条のどの項に該当するのか。

**教育部長** 第4条第6項の施設を住民の集会所その他の公共の利用に供することに該当する。

**議員** 敷地の中に住民が造った施設である。条例には該当しないと思うがどうか。

**教育部長** 住民が造った施設であるが、当時の町が設置することを認めた施設である。契約等はないが、今後については、全部の公民館の状況を見ながら検討する。



自治会ゴミステーション

# (株)小野田公衛社の経営

## 岡田 事 議員

**議員** (株)小野田公衛社は、市が出資の全額を保有し、し尿処理等の衛生事業を行っている中で、同社に對して一般職の市職員を社長に就任させているのは、兼務であっても法的には問題はないのか。

**総務部長** 役員派遣は兼務であり、市長の承認の下で行われており問題はない。

**議員** 1億円の寄附を受けているが、同社の不測の損失が生じた時、何らかの支援があるのか。

**総務部長** 寄附金受け入れは条件付きではなく支援はない。

**議員** 市はし尿処理業の開業の許認可権を持っているが、市が同じ処理業を経営している中で、許認可権を行使することに違和感を感じないか。

**環境経済部長** 同社の件は、環境行政の中の重要課題であり、民営化の方向を含め今後慎重に検討する。

めて、来期も引き続き解決に取り組んでほしいと思うが市長の考えを伺いたい。

**市長** し尿処理事業の許可申請を却下したことで、訴訟となったが、行政の抱える難問の一つである。今(来年4月任期)やめることは責任放棄と考える。来年の市長選挙には前向きに出馬を検討している。信任を得て問題解決に取り組みたいと考えている。

**議員** 同じ事業を行う市が同業他社に對し、許認可事務を取り扱うことは誤解を招き易い。

**市長** 将来は將來構想の中に民営化も考えるとのことだが、この件は超えるべき課題が多いが、市長の任期があと半年では時間不足である。合併以

来の諸懸案も多く、この問題も含



小野田浄化センター



# コーナー 3問クイズ



**Q1. このキャラクターの名前は何？**

- ア：あさたろう      イ：ひるとろう      ウ：ねたろう

**Q2. 市の木はどれ？**

- ア：ゴムの木      イ：くろがねもち      ウ：バナナの木

**Q3. 市役所はどれ？**

ア



イ



ウ



官製ハガキまたはメールで、クイズの答え、住所、氏名を明記してご応募ください。正解者の中から抽選で10名の方にクオカード（日本トーター(株)山陽オート事業所提供）を差し上げます。ぜひ、議会だよりに対するご意見・ご感想もあわせてお寄せください。お待ちしております。

■応募宛先 〒756-8601 山陽小野田市日の出一丁目1番1号  
市議会事務局  
E-mail: gikai@comm.cty-so.jp

■応募締切 平成20年12月15日必着

■当選発表 賞品の発送をもって、かえさせていただきます。

ご応募の際にご提供いただきました個人情報、賞品発送の目的範囲内で使用し、第三者への開示や目的以外での利用は一切行いません。

## 市民のこえ



山陽JFC監督  
野村浩一さん

山陽ジュニアフットボールクラブは旧山陽地区を中心に活動する少年サッカーのクラブチームです。現在は厚狭・出合・殖生小学校だけでなく、宇部市からも仲間が来て練習しています。

日本サッカー協会は世界で通用する選手を求めて、「クリエイティブで、よりたくましい選手」の育成を指導者に訴えています。私た

選手がいつか世界の舞台で活躍できるように自分で考え判断できる、そして、人々の見本となる選手を育てようと日々指導しております。

先日、私たちは鹿児島鹿屋の鹿屋に遠征に行ったのですが、点在する児童公園のほぼすべてが、安いものらしいのですが、芝が張られており、少年サッカーができるほどの広場になっていました。もちろんゴールも置いてあります。管理は使用者が主に行っているとのことでした。試合会場も素晴らしい芝のグラウンドで、にもかかわらず、使用料は安く非常に驚かされました。

地域によって事情は様々に異なることは承知していますが、これからの未来、また、差し迫った国体に向けて、是非、市にもよりよい環境を整えていただきたいと思った遠征でした。

## 編集室より

国の警告ラインをクリアし、破綻は回避できたものの、財政健全化は依然、茨の道の「わがまちの台所事情」…ふと見上げた空の青白い三日月に心細さが重なる秋の夜長（河野朋子）

続出する食品疑惑は、今までの消費生活への警鐘でしょうか。

自給自足が理想ならせめてもの「地産地消」の薦め。子どもたちの未来のために、実りの秋に感謝！（岩本信子）

山道傍に鎮座しておられる佛様の頭に、毬栗が落ちてきました。佛様は、動じることなく、ただ俗世の安寧を念じておられるお顔でありました。

人の世は、まだまだ一波乱、二波乱ありそうな気にする秋半ばでした。（二歩材臣）

振り込め詐欺が横行している。

むかし、親から「騙す人間になるなら、騙される人間になりなさい」と言われたのを思い出す。卑怯な詐欺師達にお年寄りの心が踏みじられていく。絶対に許せない！（中元稔）